

## 「キリン グリーンスフリー」の3月月間の販売数量が 前年比約3.7倍と好調！4月は当初計画の約2倍に増産へ ～キリンビール各工場で、春の全国交通安全運動期間にサンプリングを行うなど、 飲酒運転根絶に向けた啓発活動も強化～

キリンビール株式会社（社長 堀口英樹）が販売するノンアルコール・ビールテイスト飲料「キリン グリーンスフリー」の3月月間の販売数量<sup>※1</sup>が、前年比約3.7倍と好調に推移しているため、4月は当初予定の約2倍に増産し、供給体制を整えます。

※1 缶・小びんを含む

「キリン グリーンスフリー」缶は、1月から味覚・パッケージともにリニューアル製造を開始しました。「キリン グリーンスフリー」の小びんは、全国の飲食店向けに2月21日（火）に発売し、既に採用店舗数が9,000店<sup>※2</sup>を突破するなど、堅調に推移しています。

※2 2023年4月10日時点

また、当社は、アルコール飲料を製造・販売する企業の社会的責任を果たし、酒類事業環境の維持、継続につなげていく取り組みを行っています。「キリン グリーンスフリー」小びんのラベル側面にハンドルキーパーマークを掲出することで、飲酒運転根絶に向けた「ハンドルキーパー運動」を推進しています。

さらに、キリンビールの各工場で、春の全国交通安全運動の期間に合わせて、5月11日（木）～21日（日）の期間で工場見学に参加の20歳以上の方に「キリン グリーンスフリー」の缶を配布します。車を運転される方などアルコール飲料が飲めない方も、工場見学を楽しんでいただける企画となっています。

当社は「キリン グリーンスフリー」を通じて、ノンアルコール・ビールテイスト飲料を“お酒が飲めない時に代替として飲む”といった消極的な飲用から、“リフレッシュしたい時に、飲み物の選択肢の一つとして好んで飲む”といった積極的な飲用のカテゴリーに進化させることで、ノンアルコール・ビールテイスト飲料市場の活性化に貢献していきます。

### ■「キリン グリーンスフリー」好調の要因

#### ① パッケージによる「高品質」イメージと「おいしさ」への期待から、飲用層の拡大

店頭で目をひくエメラルドグリーンのパッケージが「高品質」と「おいしさ」を想起させ、ノンアルコール・ビールテイスト飲料に対する「おいくなさそう」という先入観の払拭につながり、トライアル購入を促進しています。また、ノンアルコール・ビールテイスト飲料を積極的に生活に取り入れる“うれしさ”を感じていただき、既存のお客様はもちろん、ノンアルコール・ビールテイスト飲料を初めて飲む方や、しばらく飲んでいなかった方の飲用経験が拡大<sup>※3</sup>しています。



#### ② 「食事に合う」「うれしくなる」独自の提供価値でお客様の生活を彩る飲み物として定着

クラフトビールにも使用されることのある希少ホップ“ネルソンソーヴイン”<sup>※4</sup>を含む3種類のホップをブレンドし、素材の良さを引き出す日本初<sup>※5</sup>の製法を採用することで、ビールに近い爽やかな味わいと、清々しい飲み心地を実現しています。リニューアルによって爽快感・飲みごたえをさらに向上させました。

発売後の調査からは、「ビールの味に近い」「おいしい」といった、ノンアルコール・ビールテイスト飲料への基本的なニーズを満たすとともに、「食事に合う」「気分が上がる感じ」「リフレッシュできる」といった価値まで感じられています。素材にこだわった、爽やかでビールに近いおいしさが食事に合い、飲用時に感じる「気持ちまでうれしくなるようなリフレッシュ感」が評価され、一度飲用したお客様の生活に定着しているとともに、夕食時はもちろん、ランチの時間や仕事後のリフレッシュタイムなどさまざまなシーンで飲用されています<sup>※6</sup>。

#### ③ コロナ禍で定着した“ノンアル生活”で、飲食店での採用が好調

コロナ禍のアルコール飲料提供禁止など、ノンアルコール・ビールテイスト飲料の飲用機会が高まったことで、ランチ飲用への心理的障壁が下がりました。ランチ飲用傾向が継続している中、小びんの発売によって、「気持ちまでうれしくなるようなリフレッシュ感」の体験機会を外食シーンでも生み出し、飲食店での飲用体験を通して、認知拡大と飲用喚起につながっていると考えられます。

（導入例）

- ・「焼肉きんぐ」「寿司・しゃぶしゃぶ ゆず庵（6月採用予定）」「お好み焼き本舗」：  
株式会社物語コーポレーション（社長 加藤 央之）
- ・「ピザハット（缶での取り扱い）」：日本ピザハット・コーポレーション株式会社（社長 中村昭一）
- ・「クア・アイナ」：株式会社 FOUR SEEDS FOODS EXPRESS（社長 齊藤竜太郎）



- ※3 インテージ SCI(2022年4-10月)
- ※4 18%以上使用 (ホップに占める割合)
- ※5 麦やホップの香りの良さを引き出した、ノンアルコール・ビールテイスト飲料の製法として2020年より日本で初めて採用 (特許 6786699号)
- ※6 当社調べ

## ■「キリン グリーンズフリー」のキリンビール各工場でのサンプリング概要

対象商品：「キリン グリーンズフリー」350ml 缶

期間：5月11日(木)～21日(日) ※サンプリングは無くなり次第終了

場所：北海道千歳工場、仙台工場、横浜工場、取手工場、名古屋工場、滋賀工場、神戸工場、岡山工場、福岡工場

キリングループは、自然と人を見つめるものづくりで、「食と健康」の新たなよるこびを広げ、こころ豊かな社会の実現に貢献します。

### 記

- |           |                                    |
|-----------|------------------------------------|
| 1. 商品名    | 「キリン グリーンズフリー」                     |
| 2. 発売地域   | 全国                                 |
| 3. 発売日    | ①②2023年1月製造品から順次切り替え③2023年2月21日(火) |
| 4. 容量・容器  | ①350ml・缶、②500ml・缶、③334ml・小びん       |
| 5. 価格     | オープン価格                             |
| 6. アルコール分 | 0.00%                              |
| 7. 販売予定数  | 約210万ケース(27,000KL) ※大びん換算          |
| 8. 製造工場   | キリンビール取手工場、滋賀工場、岡山工場               |

以上

### (お客様お問い合わせ先)

キリンホールディングス株式会社 キリンビールお客様相談室 (フリーダイヤル) 0120-111-560

企業情報 Web サイト <https://www.kirinholdings.com/> 商品・サービス情報 Web サイト <https://www.kirin.co.jp/>